



入院のご案内

入院される方のお名前

様

入院のご予定

月

日

曜日

時

入院病棟

社会福祉法人 恩賜 財団 済生会
新潟県済生会三条病院



濟生会小史

明治44年2月11日、明治天皇は時の内閣総理大臣、桂太郎を召されて「医療を受けることができないで困っている人たちに施薬救療の途を講ずるように」というご趣旨の『濟生勅語』とその基金としてお手元金150万円を下賜された。これをもとに伏見宮貞愛親王を総裁とし、桂総理が会長となって同年5月30日、恩賜財団濟生会を創立。それ以来社会経済の変化に伴い、紆余曲折を経ながらも創立の精神を引き継ぎ、医療サービスと福祉の増進に必要な諸事業をおこなってきた。

戦後は社会福祉法人となり、東京に本部を置き40都道府県に支部を設置している。公的医療機関として病院は82カ所、診療所17カ所となっている。さらに老人福祉施設・児童福祉施設・障害者施設・救護施設などを有している。また巡回診療船「濟生丸」が瀬戸内海の離島・へき地の診療検診活動に携わっている。

院 是

理 念

病める人に学び

より良い医療と福祉を提供する

目次

基本方針・患者の権利・患者さんへのお願い	2
個人情報の取り扱いについて	3
個人情報保護に基づく当院の対応について	4
① 入院の手続きについて	5
② 入院時の持ち物について	5
③ 入院生活について	6
④ 病棟移動のお願い	9
⑤ 入院費について	10
⑥ 安心・安全な療養環境を保つために ご協力いただきたいこと	12
⑦ 安全で快適な入院生活を過ごしていただくために	16
⑧ 入院中の履物について	17
⑨ 退院手続きについて	18
⑩ 医療福祉相談室・訪問看護ステーションのご案内	19
サービス設備のご案内	20
病院案内図	20
費用についてのご案内	21

基本方針

1. 患者さんに信頼される医療を提供します
2. 医療と福祉を円滑に連携します
3. 地域に必要な二次救急の医療を充実します
4. 災害拠点病院として機能強化につとめます

患者の権利

1. 公平に、適切な医療を受けることができます
2. 医師や医療機関を自由に選ぶことができます
3. 医療を受けることも断ることもご自分で自由に決めることができます
また、他の医師の意見(セカンドオピニオン)を求めることができます
4. ご自分の診療情報について理解できるように説明を受けることができます
5. 人間としての尊厳、個人情報とプライバシーは守られます
6. ご自分の診療録の開示を求めることができます

患者さんへのお願い

1. ご自分のこころやからだに関する情報を正確にお伝えください
2. 医師、看護師などの医療スタッフとご協力の上、ご自分の医療に積極的に参加してください
3. 他の患者さんの治療や療養生活などに迷惑にならないよう、ご配慮をお願いします
4. 当院入院中は、他の医療機関に受診したり、お薬をもらったりはできません 事情のある方は職員にご相談ください

個人情報取り扱いについて

当院では、以下の利用目的により患者さんの個人情報を取得し、取り扱いしております。当院が有する個人情報は高度なプライバシー情報のため、厳重に管理いたします。

【当院の患者さんの個人情報の主たる利用目的】

- 患者さんに対する医療サービスの提供
- 医療保険事務業務
- 入退院等の病棟管理、会計・経理、患者さんの医療サービスの向上、医療事故防止・報告
- 医療・介護サービスや業務の維持・改善のための基礎資料
- 院内において行われる学生の実習協力
- 院内外において行われる症例研究等

【当院では、以下のような場合、 他の医療機関や家族の方等へ情報提供する場合があります】

- 適切な医療サービスの提供
 - ・ 他の病院、診療所、薬局、訪問看護、介護サービス事業者等との連携
 - ・ 他の医療機関等からの照会への回答
 - ・ 患者さんの診療等に当たり、外部の医師等の意見・助言を求める場合
 - ・ 検体検査業務の委託やその他の業務委託
 - ・ 家族等への病状説明
- 医療保険事務に関連した以下の情報提供
 - ・ 保険事務の委託
 - ・ 審査支払い機関への診療報酬明細書の提出
 - ・ 審査支払い機関または保険者からの照会への回答
- 事業者委託の健康診断等に対する事業者への結果通知
- 医師賠償責任保険などに係る医療に関する専門団体や保険会社等への相談または届出

* 患者さんが、他への情報提供について同意できない場合は、その事項について事前に取り扱いの中止を求めることができます。ただし、法律に基づく情報提供の場合はお受けできない場合があります。

* 特にお申し出がない場合は、同意をいただいたものとして取り扱いますことをあらかじめご了承ください。

個人情報保護に基づく当院の対応について

当院では、入院患者さんのプライバシー・個人情報保護の観点より、

- 入院の有無や、病室の問い合わせ
- 病状に関する説明
- 病室入口のお名前掲示

に対し下記のように対応いたします。

1. 電話での問い合わせにはお答えいたしません。
2. 入院の有無や病室の問い合わせをされる方には、患者さんのご意向に沿い、対応をいたします。
入院時に看護師が確認いたします。
3. 病状に関する説明についても、ご意向を確認しております。
4. 病室入口に患者さんのお名前を掲示しておりますが、不都合がございましたら職員にお申し出ください。



1 入院の手続きについて

○ 入院手続きに必要なもの

1. 入院証書（このご案内の中にありますので、ご記入の上お持ちください）
2. 健康保険証及び後期高齢者医療被保険者証、公費医療受給者証等
3. 介護保険証（お持ちの方）
4. 印鑑

2 入院時の持ち物について

○ 日常生活用品について

洗髪・洗面道具、コップ、内履き、肌着、タオル類、ティッシュペーパーなどをご用意ください。

※日用品は売店でも取り扱っております。

※入院中の履物については17ページをご参照ください。

○ 薬について

現在飲んでいる薬と**お薬手帳**をお持ちください。当院以外の医療機関から処方されている薬もお持ちください。

入院中に他の医療機関より処方されている薬がなくなった場合は看護師にお申し出ください。

○ 病衣について

感染予防及び診療上の観点から、入院される方に当院で用意する病衣が1日55円（税込）で使用できます。使用を希望される場合は職員にお申し出ください。

※料金は入院費と一緒に請求させていただきます。

○ おむつをご使用の方に

当院では、患者さんの安心な療養生活の観点から、病院で統一したおむつの使用をおすすめしております。

手続きおよび使用料金については別紙をご参照ください。

ご家庭でご使用のおむつの使用を希望される場合は、ご相談ください。

安心して入院生活を送れるように私たち医療チームは、診療、看護に関して責任を持って対応いたします。診療、看護についてご希望やご意見がありましたらいつでもお申し出ください。

○ 看護体制について

看護師の勤務体制は、日勤と夜勤の2交代です。

北2、南3、南4階病棟は患者さん7人に対して平均で1人以上、北3階病棟は患者さん13人に対して平均で1人以上の看護職員を配置しております。

○ 貴重品について

貴重品や現金は、なるべくお持ちになりませんようお願いいたします。また紛失や盗難を防ぐため、床頭台の鍵付き貴重品入れに保管し、責任を持って管理していただきますようお願いいたします。

○ 食事・栄養相談について

食事は、管理栄養士によって管理された食事を、適時適温で提供しています。食事療法が必要な患者さんを対象として、ご本人、ご家族に食事の知識や、調理方法などについて、管理栄養士が相談に応じております。栄養相談には、病状に応じた個別指導と、糖尿病の患者さんに開催される教室があります。

○ 一日の流れ

- 起床 6：00頃
- 検温 午前1回 その他 有熱時
- 食事 朝食7：30頃・昼食12：00頃・夕食18：00頃
- 消灯 21：00
- 病室の清掃は委託業者の職員が毎日行います。

○ 週間予定

- 入浴・シャワーは医師の許可が必要になります。
 - シーツ交換は週1回行います。
 - 病衣交換は、夏季は週3回、冬季は週2回行います。
- ※汚れた場合はいつでもお知らせください

○ 病棟・病室の移動について

病状等により、病棟や病室の移動をお願いする場合があります。

○ 病棟内の設備のご案内（北棟と南棟では若干異なります）

ディルルーム・浴室・トイレ

※ディルルーム内の電子レンジは自由にご利用ください。

ドライヤーは貸し出しいたしますので職員にお申し付けください。

なお、電気機器の使用時間は6：00～21：00となっております。

○ 病室内の設備のご案内

ナースコール・ベッド・床頭台（備え付けの金庫）・冷蔵庫・テレビ・オーバーテーブル・ベッドランプ・椅子・仕切りカーテン

冷暖房は各病室で、調節できるようになっています。

※テレビ用のイヤホンは、1階売店にて販売しております。

※インターネット環境（有線LAN・無線LANなど）は設置しておりません。

○ 電気製品の使用について

- 床頭台に備え付けの機器一式（テレビ・冷蔵庫）は1日330円（税込）で使用できます。使用を希望されない場合は職員にお申し出ください。お申し出がない場合は入院日から退院までの期間で請求させていただきます。

・ 料金は入院費と一緒に請求させていただきます。

・ 種類ごとの利用でも上記の金額になります。

・ 午後5時以降の入院及び日帰り入院の場合は請求いたしません。

・ さかのぼっての利用中止のお申し出はお受けいたしかねます。

・ 利用中止後に利用を再開される場合は職員にお申し出ください。

- 多床室でのテレビの視聴について

イヤホンをお使いいただき、他の入院患者さんのご迷惑にならないよう、お願いいたします。

○ 電気製品使用制限について

持込みできる電気製品は「電気かみそり」「携帯電話等の充電器」のような短時間かつ一時的使用で電気容量への負担が少ないものに限らせていただきます。

○ 病棟を離れる時

入院中は病院の敷地外へは出ないようお願いします。

病棟外に出られる時と戻られた時はナースセンターにお知らせください。

○ 災害が起こったとき

職員の指示に従ってください。

- 非常口には緑色の表示灯がついています。
- 非常口についての表示は各病室にあります。非常口、避難経路を必ずご確認ください。
- 計画的に防災訓練を実施しています。訓練は事前にお知らせしますのでご協力ください。

○ 臨床実習の受け入れについて

当院では看護学生、医療、福祉系の学生、救急救命士等の実習を受け入れております。指導には十分配慮しておりますのでご理解と、ご協力をお願いいたします。

○ 証明書、診断書などの書類について

- 証明書、診断書の申し込みは、1階入退院受付または正面受付で受付しております。保険会社などの証明書は、原則として退院時にお預かりいたします。
- 証明書の種類により、料金が異なります。
- 申し込み受付日から概ね2週間程度かかります。内容により1ヶ月程度必要なものもあります。余裕をもってお申込みください。
- 文書が完成しましたら、申込者へ連絡いたします。受け取りの際は、申込時にお渡しする証明文書申込書控を必ずお持ちください。

○ その他

- 病院の設備や備品などを破損、紛失された場合は、現物または相当額を弁償していただく場合があります。
- 病院内での集会、印刷物の配布、物品の販売などはお断りいたします。
- 職員への金品または物品によるお心遣いは一切お断りしております。
- 病院へのご提案、ご要望、苦情などがありましたら、各病棟ディルームと、1階小児科外来待合の自動販売機近く、2階産婦人科外来待合の自動販売機近くに「提案箱」を設置しておりますので、遠慮なくご意見をお寄せください。

4

病棟移動のお願い

当院では、急性期病棟と地域包括ケア病棟（急性期治療を終えた患者様の病棟）がございます。主治医の判断のもと、急性期の治療が終了した患者様に、地域包括ケア病棟へ移動していただいております。ご協力をお願い申し上げます。

- 急性期病棟：北2F・南3F・南4F
急性期の検査・治療・手術を行う患者様が入院
- 地域包括ケア病棟：北3F
主に下記の状態の患者様が入院
 - ①急性期の検査・治療・手術などの予定がない
 - ②急性期の検査・治療・手術などが終了したが、継続して入院治療が必要

※入院費は「地域包括ケア病棟入院料」となりますが、高額療養費制度により月の医療費の上限が定められておりますので、ご本人の負担額は他の急性期病棟とほぼ変わりありません。

入院中は治療とともに患者様の状態に応じ、在宅復帰への準備をお手伝いします。在宅復帰にあたり、心配なことがございましたら遠慮なくスタッフにお声掛けください。



5

入院費について

- 診療費および食事療養費は、健康保険法に基づく「診断群分類点数表」と「医科診療報酬点数表」により算定します。
- 個室料金、診断書、病衣、付き添い用寝具、病室電化製品の利用料金については医療保険の対象外ですので、別途計算し請求させていただきます。
- お支払いは、概ね1週間以内に1階正面お支払い窓口へお願いいたします。なお、午前中は会計窓口が混雑しますのでなるべく平日の13:00~16:00までの間にお越しください。夜間・休診日はお取扱いができませんのでご了承ください。
- 領収書は所得税の医療費控除、高額医療費の還付請求などに必要になりますので、大切に保管してください。再発行は、原則としてお受けいたしません。支払い証明書が必要な場合は有料にてお受けいたします。
- 高額療養費制度での請求書発行を希望される方は、保険者より高額療養費限度額適用認定証を発行していただき、入院後お早めにご提示をお願いいたします。詳細は1階入退院受付でお尋ねください。
- クレジットカードによるお支払いができます。
(対応カード：VISA、MASTER、JCB、AMEX、DINERS、DISCOVER)
お取扱時間 8:45~18:00

○ 差額病室について

一般病室以外の個室を希望される方は、入院費とは別に室料が必要です。
個室の入室希望に関しては、ご希望に添えない場合もあります。
(費用についてのご案内は21ページをご参照ください)



○ 入院費のご請求について

● 退院日が診療日（月～金）の場合

原則、請求書は退院日に病室にてお渡しいたします。

退院日に請求書をお渡しできない場合は、後日患者さまのご自宅へ郵送させていただきます。

● 退院日が休診日（土・日・祝日）の場合

請求書は後日、郵送いたします。

宛先は、原則患者さまのご自宅です。他の宛先への発送のご希望がございましたら、1階受付窓口までお申し出ください。

口座振り込みも可能です。郵便振込用紙を同封いたしますのでお申し出ください。（手数料はご負担いただきます）

● 繰越の入院費について（月をまたいだ場合）

末日で締めて、月単位で発行いたします。診療月の翌月10日以降、患者さまのご自宅へ請求書を郵送いたします。

宛先は、原則患者さまのご自宅です。他の宛先への発送のご希望がございましたら、1階受付窓口までお申し出ください。

口座振り込みも可能です。郵便振込用紙を同封いたしますのでお申し出ください。（手数料はご負担いただきます）

- 支払窓口 1階正面 お支払窓口
- 支払時間 診療日（月～金） 8：45～18：00
- 支払方法 現金・クレジットカード(VISA, MASTER, JCB, AMEX, DINERS, DISCOVER)

月に1回、会計窓口にて保険証・各種認定証を確認させていただきますので、ご提出願います。ご不明な点は医事課入院係までお尋ねください。

安心・安全な療養環境を保つために ご協力いただきたいこと

当院では、安心・安全な医療と看護の提供に努めております。安心・安全な医療は医師、看護師だけでなく、患者さんやご家族の方のご協力が必要になります。

○ ご本人確認について

- ご本人確認、誤認防止のため、入院時にお名前を記入したリストバンドを装着させていただきます。
- 入院中は、リストバンドのお名前と患者さん自身にお名前を名乗っていただくことで、ご本人確認をさせていただきます。
- 職員がお名前をお伺いした時には、必ずフルネームでお答えください。
- お薬、点滴、注射などの氏名が、ご自分のお名前であることをご確認ください。



○ 感染予防について

● 手洗いについて

手洗いは誰でも、簡単にできる最も重要な感染対策です。トイレの後、食事の前、外来など他の場所から戻ってきた後は手洗いをお願いいたします。部屋の入口に設置してあるアルコール手指消毒剤もご使用ください。

● マスクの装着について

マスクは、咳やくしゃみで菌が飛ぶのを防ぎます。咳やくしゃみのある方は、マスクの着用をお願いいたします。

● 乳幼児同伴での面会や、体調のすぐれない方の面会をご遠慮ください。

● 病室によっては、感染防止対策について、ご家族にも協力をお願いする場合があります。

○ 飲食物の持ち込みについて

- 必要な場合は調理されたものをお持ち込みください。生ものなどの傷みやすい食品は、衛生管理面を考慮し、病室への持ち込みはご遠慮ください。
- 病院敷地内での飲酒は固くお断りいたします。また、いわゆる「ノンアルコール飲料」といわれる、酒類に味を似せた飲み物につきましても、飲酒と誤認されやすいため、お持ち込みになりませんよう、お願いいたします。

○ 危険物の持ち込みについて

ハサミ・ナイフ・カッターなど、刃物の持ち込みはご遠慮ください。必要時はスタッフにお申し出ください。

○ 外出・外泊について

当院は、急性期病院です。早期治療を第一に考え、1日も早い社会復帰を目指します。そのため、外出・外泊はやむを得ない事情による場合のみとし、医師の許可が必要になります。

※外泊期間は原則1泊とさせていただきます。

○ 付添について

付添は原則として許可しておりません。ただし、特別な病状にある方のご家族についてはご相談ください。

○ 共有設備の使用について

洗濯室の使用は7：00～19：00までとなっていますので、時間を守ってご使用ください。

○ 病気の説明について

- 病気のことや、検査、治療については医師が説明いたします。疑問の点やご要望があれば遠慮なくご相談ください。
- 説明は原則としてご本人とキーパーソン（ご家族ご親族で責任を持って話を聞いてくださる方）の方にいたします。

○ ご自身の病気に関する情報について

- 今までかかった病気や現在も治療している病気については、今後の治療の大切な情報となりますので、入院時にお聞かせください。
- ご自身が感じる症状はどんなに小さなことでも医師や看護師にお話ください。
- 病気や治療についての不安、希望などは遠慮せずにお知らせください。
- アレルギー（食物、薬等）のある方はお聞かせください。

○ 転倒・転落などの危険防止

- 安全で、快適な入院生活を過ごしていただくために、危険予防に努めておりますが、患者さん自身にもご協力をお願いしております。
- ※詳しくは16ページをご覧ください。

○ 喫煙について

病院内敷地内は禁煙になっております。入院中は喫煙できませんのでご了承ください。

また、電子タバコにつきましても喫煙と誤認するため、使用されませんよう、お願いいたします。

○ 面会について

面会時間は次の通りです。 平日 13：00～20：00
土・日・祝祭日 11：00～20：00

- 原則として上記時間以外の面会はお断りしています。ご事情がある場合はその旨を看護師にお知らせください。
- お子様の面会はできるだけ遠慮ください。
- 発熱、咳等の症状がある方は面会をご遠慮ください。
- 医師・看護師が患者さんの診療や看護を行っている場合は、入室をご遠慮ください。

安心・安全な療養環境を保つために ご協力いただきたいこと

○ 暴言・暴力・迷惑行為について

当院では以下の行為やこれらに準じた行為を認めた場合には、診察不可能と判断し、外来診察や入院治療をお断りすることがあります。また、状況によっては、110番通報することもあります。ご理解ください。

- 飲酒、暴言や脅しまたは暴力により他人に迷惑を及ぼした場合、あるいは病院職員の業務を妨げた場合。
- 病院の機器、備品、設備を故意に破損した場合。
- 治療や面会などの目的なく、建物、敷地内に立ち入り、注意しても退去しない場合。

○ 病院内の安全確保について

- 緊急なことや、重大なことが身の周りで起こった時は、すぐに職員にお知らせください。
- 安全のために緊急時以外は窓の外に出たり、医療設備に触れたりすることはご遠慮ください。
- 不審者を見かけた場合はすぐに職員にお知らせください。

○ 当院では安全のため、以下の対応を行っております。

- 昼間は安全担当者が、夜間は警備員が病院内と敷地内を巡回しております。
- 院内に防犯カメラを設置しております。

○ 駐車場のご利用について

- 入院患者さんの駐車はご遠慮ください。
- 駐車場内での事故や、盗難については責任を負いかねますのでご了承ください。

○ 携帯電話等のご使用について (院内では必ずマナーモードに設定してください)

- 携帯電話等の電波による医療機器への影響を防止するため、院内の掲示や職員の指示に従って医療機器からは離れてご使用ください。
- 快適な療養環境の維持のため、マナーを守り、周囲の方の迷惑にならないようご注意ください。

○ 院内における写真（動画）撮影および録音について

当院では、患者様や職員の個人情報やプライバシーを保護する目的で、病院の施設及び敷地内での写真（動画）撮影は、次の場合を除き「禁止」します。

【撮影や録音が許可される事例】

1. 手術や病状の説明、保健指導やリハビリ状況の撮影・録音
2. ご出産の記念や入院患者様の様子の撮影・録音
3. 介護事業所等とのカンファレンスなど、業務上の理由により必要な撮影・録音

※上記（1～3）については、事前に了承を得てください。

※上記2については、以下の点を必ずお守りください。

- 撮影できる場所は、個室、大部屋の場合はベッドの仕切カーテン内のみとします。
- 撮影は必要最小限でお願いします。
- 撮影された写真（動画）は、ご自身またはご家族での記念としてのみご利用ください。

【撮影時の注意事項】

- 撮影録音の内容を、不特定多数の方が閲覧出来るSNS等への投稿はしないでください。
- 撮影の際は、他の方の迷惑にならないように配慮いただくと共に、他の患者さんや職員、その他個人情報が写り込まないように十分ご注意ください。
- 第三者からクレーム等があり、許可の無い撮影や録音が判明した場合、データの消去をお願いする場合があります。またSNS等への投稿により問題が発生した場合には法的措置を講じる場合があります。

7

安全で快適な入院生活を過ごしていただくために

入院されますと、家庭とは環境が変わり戸惑いを感じ、お困りになることも多いと思います。病気やけがによる体力低下も加わり思いがけず転んだり、ベッドから落ちたりすることもあります。当院では下記のような対応を行い予防に努めておりますが、全てを防止できないのが現状です。

○ 行っている対応

- ベッドの位置とトイレ(ポータブルトイレ)の位置を検討
- ベッド柵やつかまる物の整備
- ベッド周囲の整理整頓
- 必要に応じて、夜間照明・センサーマットを使用
- 必要に応じて、リハビリテーション科に機能訓練を依頼

転倒や転落による骨折・打撲などが原因で、寝たきりになる場合もあります。つきましては下記の注意点をお読みいただき、ご協力をお願いいたします。

注 意 点

- 看護師を呼ぶことに遠慮はいりませんので呼んでください。
- 普段はできることでも、病気によりできなくなることがありますので、無理はしないようにしましょう。
- ベッドから降りる時は、柵につかまりしっかり立ってから手を離しましょう。
- 立ってふらついたら歩かないようにしましょう。
- 小児の場合は大人と比べて頭が重く、行動の予測が付きにくいいため、特に注意が必要です。
- めがねなどは、普段使っているものをお持ちください。
- 杖は、先がすべらないものを使いましょう。
- つま先、かかとが保護された履物を履いた方が安全です。
- パジャマの裾は体にあった長さが安全です。

このような時は特に注意が必要です。

- 食事が食べられず点滴がたくさんある
- 熱がありふらふらする
- 眠れず睡眠薬を飲んでいる

ご心配なことお気づきのことがありましたら遠慮なく看護師にご相談ください

8

入院中の履物について

履物が原因で転倒・転落（廊下で転ぶ、階段から滑り落ちる等）の危険があります。

- スリッパやサンダルは脱げやすく、滑って転倒
- 爪先が履物から出ている、つまずいて転倒
- 穴あきサンダルで、つまずいて転倒

入院中の転倒・転落防止のため、以下のような履物（写真の①～②）を推奨しています。

- 滑りにくいもの
- 爪先が少し反り上がっている
- 爪先部分が出ないもの
- かかとまでしっかり入るもの
- 履きなれたもの

など



つま先部分が反り上がった設計は、つまずき防止に



写真のように開口部が大きいと脱ぎ履きしやすい

1



2



穴あきサンダル



スリッパ



爪先がでている靴

9

退院の手続きについて

1. 退院に際し、ご自宅でお過ごしになる上で必要な事は、医師または看護師が説明いたします。
2. 次回外来受診予約票やお薬等は看護師がお渡しいたします。
3. 原則として、退院日に請求書をお渡しいたします。お支払いは概ね1週間以内をお願いいたします。ただし、退院時に請求書をお渡しできない方、土・日曜・祝日に退院される方は、請求書を郵送させていただきます。（詳しくは11ページをご参照ください）
4. 退院の際は、身の回り品のお忘れ物がないようお願いいたします。床頭台や冷蔵庫の中もご確認ください。
5. 退院時の忘れものについては、処分させていただきます。



○ 患者相談について

医療福祉相談室では患者さんの病気の回復を妨げている色々な問題、悩みについて、ご本人と一緒に解決していくために、専任の社会福祉士と看護師が相談に応じます。相談は無料で、秘密は守られます。どうぞお気軽にご相談ください。お身体のご不自由な方は、看護師にお申し出ください。

○ 医療費減免制度について

当院では社会福祉法に基づき、医療費の軽減、免除を行っております。療養生活において経済的な事情がございましたら、お気軽に医療福祉相談室までお申し出ください。ご相談に応じます。

○ 済生会三条訪問看護ステーションについて

退院後も引き続き療養を必要とする方に、主治医の指示に基づいて看護師がお宅に伺い、必要な援助を行います。訪問看護は、病気や障害があっても住み慣れた地域やご自宅で暮らしたい方を支援します。

※ご利用を希望される方は、病棟看護師にお申し出ください。



サービス施設のご案内

■ 売店(1階)

平日 8:00~17:30
 土日 8:30~13:00
 休業日 祝日

■ レストラン(1階)

平日 10:00~14:30
 休業日 病院の休診日

■ 理容

ご希望の方は病棟職員にお申し出ください。

〒 郵便ポスト

正面玄関脇・売店脇

☎ 公衆電話

1階 正面玄関総合案内脇・入院案内前

■ 洗濯室(1階サービス棟)

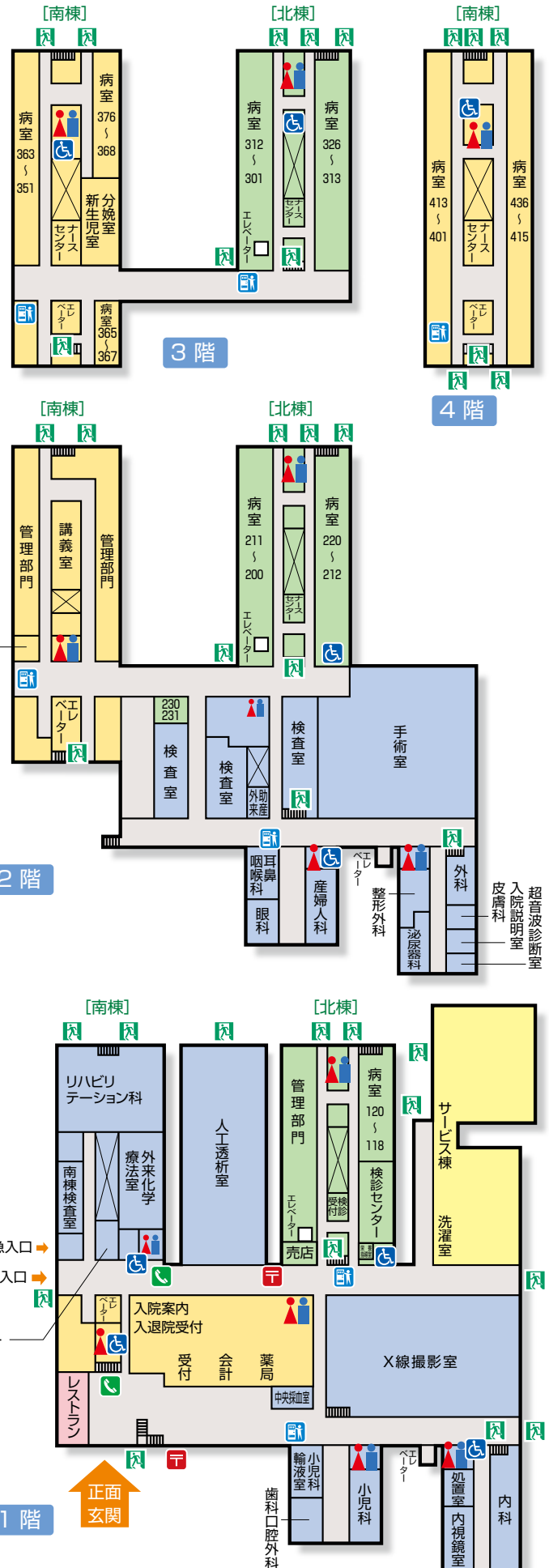
洗濯乾燥機:1回 300円でご利用できます。
 ※洗剤は売店にてお買い求めいただくかご自分で
 ご用意お願いいたします。

🚰 飲料自動販売機

- 1階 売店脇・外来棟(小児科外来脇)
- 2階 南棟(管理部門手前)・外来棟(産婦人科外来前)
- 3階 3階病棟渡り廊下・南3階病棟
- 4階 4階病棟

🚪 非常口

病院案内図



費用についてのご案内

入院時の保険医療費以外の費用についてご案内いたします。

※当院の入院において要する全ての費用を示すものではございません。ご不明な点は、
1階 医事課までお問い合わせください。

※料金につきましては随時改定することがございますのでご了承ください。

◎病衣代 1日 55円 (税込)

◎病室電気製品利用料 1日330円 (税込)

*使用を希望されない場合は職員へお申し出ください。

◎おむつ使用料 (大人) ※別紙参照ください。

◎新生児おむつ料 1日660円 (税込)

◎個室料金

当院では、下記の個室を用意しております。

入室をご希望の方は、各病棟のナースセンターにお申し出ください。

1日あたり室料	主な設備	室数
6,050円 (税込)	トイレ・洗面台・応接セット	2
5,610円 (税込)	トイレ・流し台・応接セット	42
5,060円 (税込)	流し台・応接セット	6
4,180円 (税込)	流し台	6

*入室当日及び退院当日の室料は、入室又は退院の時間にかかわらず1日分の室料となります。

*病室を移動した日の室料は、移動先の室料となります。

*外泊中も、室料はかかります。

*妊娠中、及び出産の方は非課税です。

◎付き添い寝具料 布団とベッドを借りた場合 1日220円 (税込)

布団またはベッドを借りた場合 1日110円 (税込)

*ご希望の方は、各病棟のナースセンターにお申し出ください。

◎洗濯乾燥機 (1階サービス棟) 1回300円

MEMO

A series of horizontal dotted lines for writing.

入院証書

病室電気製品及び病衣の利用についての同意書

新潟県済生会三条病院 殿

このたび貴院に入院するにあたり、下記事項を厳守することを保証人との連帯責任で誓約いたします。

1. 病院の医師、看護師を信頼し、その指示に従って療養します。
2. 自己負担すべき一切の料金は、退院後7日以内に全額支払います。

入院年月日	年 月 日		
患者氏名	⑩ 明・大・昭・平・令 年 月 日生		
住所			
勤務先 又は家業	電話	自宅(携帯) 勤務先	() ()
身元保証人	⑩ 患者との続柄 () 明・大・昭・平・令 年 月 日生		
勤務先 又は家業	電話	自宅(携帯) 勤務先	() ()
連帯保証人 氏名 (別世帯)	⑩ 患者との続柄 () 明・大・昭・平・令 年 月 日生		
住所			
勤務先 又は家業	電話	自宅(携帯) 勤務先	() ()

- (注意) 1. この入院証書は入院時に保険証及びその他の資格証と一緒に必ず提出してください。
2. 連帯保証人は、患者と別世帯の方でお願いします。
3. 患者、身元保証人、連帯保証人が自ら記入(自署)する場合には、押印は不要です。
4. 事情により期日までに全額支払できない場合は、入退院窓口にてご相談ください。
5. 過去3カ月以内の再入院の場合で連帯保証人に同意を得ている場合は、連帯保証人の記入は不要です。

病衣 及び 病室電気製品の使用について

- ①病衣について 1日55円(税込)です。
感染の予防及び診療上の観点から、入院される方には当院で用意する病衣が使用できます。
- ②病室電気製品について 1日330円(税込)です。
病室の床頭台にはテレビ・冷蔵庫が付いております。
- ①、②いずれも料金は入院費と一緒に請求させていただきます。但し、ご希望されない場合は下記にチェックをお願いします。

- | |
|--|
| <input type="checkbox"/> 病衣を使用しません。
<input type="checkbox"/> 床頭台の電気製品を一切使用しません。 |
|--|

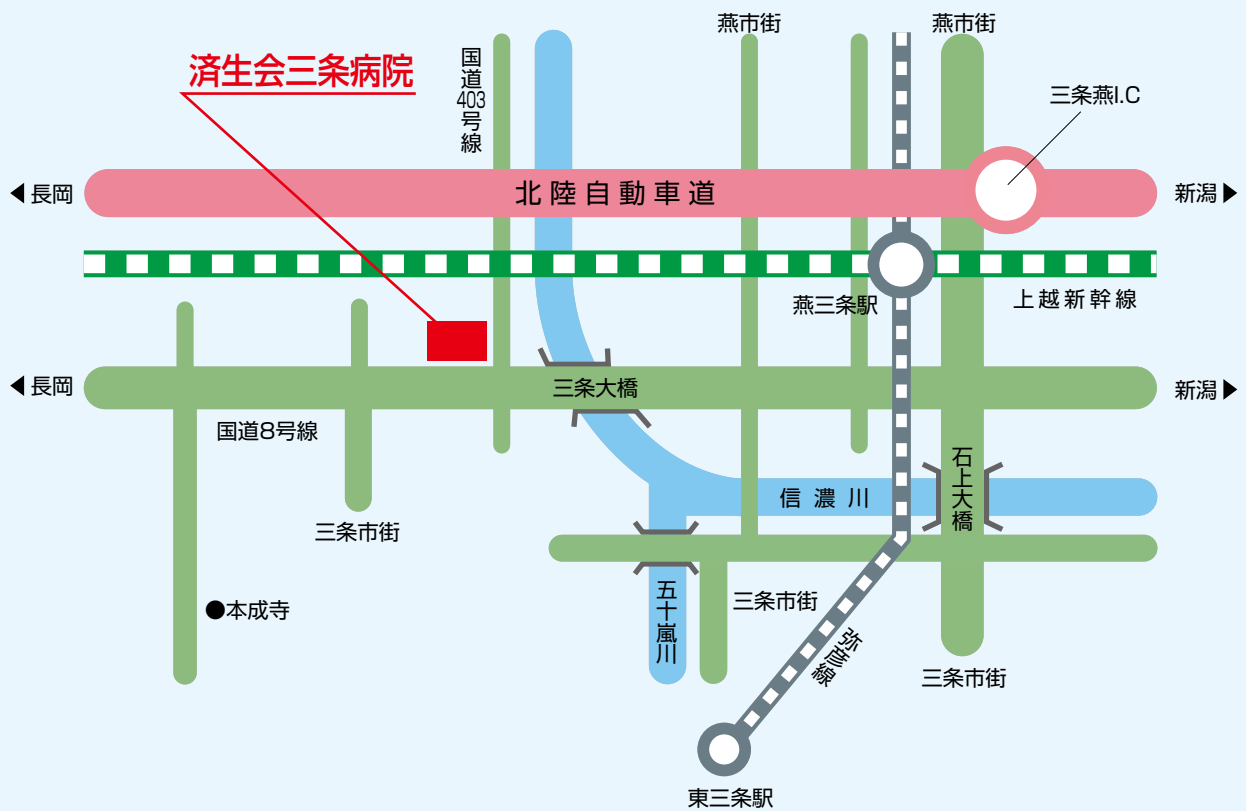
なお、いつでも利用を再開できますので職員にお申し付けください。

入院歴調査票

入院されるご本人が、以前どのような病名でどこの医療機関(病院)へ入院されていたか確認させていただいております。お手数ですが、下記の項目についてご記入ください。

- ・過去3カ月以内に入院したことがある場合、下記の欄に記入してください。なお不明な場合は記入は不要です。

入院期間	医療機関(病院名)	病名
年 月 日から 月 日		



- 北陸自動車道・三条燕I.C.より車で……………約7分
 - 上越新幹線・燕三条駅よりタクシーで……………約7分
-
- 路線バス……………済生会三条病院前下車
 - ・三条市内より（東三条駅より18分）
 - ・燕方面より
 - ・長岡方面より
- ※路線バスの一部は病院正面玄関に乗入れします。
また、三条市の循環バスも運行しています。

社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部

新潟県済生会三条病院

〒955-8511 三条市大野畑6番18号
 TEL 0256-33-1551 (代) FAX 0256-34-7541
 ホームページアドレス <http://www.saisanhp.com>